

西崎中学校 第 3 回合同学校運営協議会 報告書

- 1 開催日時 令和 6 年 11 月 2 日（土） 9 : 00 ~ 12 : 00
- 2 場 所 西崎中学校 体育館
- 3 参加者 玉得喜代美、大田茂秋、玉城幸喜、伊井秀治、江谷 一、
長嶺考透、松本美沙、西村康弘、又吉琢巳、大城智美、玉城 愛
計 11 名
- 4 会議内容
 - (1) 学校行事参観（合唱コンクール）
 - (2) 熟議
- 5 熟議内容
 - (1) 今回の熟議のテーマ「生徒会主催による学校行事の取組について」
 - (2) 話し合った内容
 - ① 5 年ぶりに実施した合唱コンクールについて
 - ・人前に立つ機会が少なくなった環境の中で自己表現する機会を得るために、この合唱コンクールで想いや気持ちを伝えるのはとても良いと感じた。チームワークづくりにも繋がると思われる。
 - ・生徒の舞台での自信の無さ、恥ずかしさが伝わってきた。切迫した日々の学校生活の中、特に 3 年生は高校受検を控える合間での練習や準備には少々時間が足りないと感じた。
 - ・校歌のように、学年全体での合唱もあると良いと思う。
 - ・次年度以降を継続してほしい。各クラスとも課題局と自由曲があるといい。
 - ・コロナ禍で中断していた合唱コンクールの再開には賛成です。在校生は全員初めての取組ですが、今回をきっかけに今後の持続を祈念します。
 - ・各学級が自発的にまとまる良い企画だと思いました。
 - ・久しぶりの合唱コンクールを拝見して、どの学年も一生懸命な姿に感動した。とても有意義な時間となった。3 年生はさすがだと感じた。
 - ・3 年生の堂々とした合唱が印象的で、下級生の見本になると思った。
 - ・合唱が学級全員の心を一つにして曲を歌い上げる集団的表現活動であるので、今回、学級全員で同じ達成感を得ることができたと思う。また、久しぶりの開催で沢山の保護者が参観していたと思う。
 - ・伝統の校内合唱コンクールをととても楽しみにしていた。ブランクを感じるところもあったが、全体的にととても良かったと思う。次に繋げる一歩になり、継続

できるように期待している。

- ・1年生は初々しかった。歌いだしの声が小さい分、後半は声も出て何とか歌いきっていた。
- ・2年生はCDの音響が大きかったり小さかったりして歌いづらそうだった。そこは残念であったが、全体的はよかった。
- ・さすが3年生。中学校生活、最初で最後の合唱コンクールに対する意気込みが感じられた。全クラスまとまりがあり、大変良かった。

② 生徒や学校の雰囲気について

- ・合唱コンクール会場内での生徒の聴く姿勢は素晴らしかった。
- ・休憩後の着席の時間をしっかりと守ることができていた。
- ・明るく開放的でよかった。
- ・体育館での生徒の様子だが、身なり、発表態度、聴く姿勢、落ち着いたマナー等、極めて良好だった。
- ・一生懸命歌っている姿も素晴らしかったが、聴く姿勢もとても良かった。
- ・聴く側の姿勢がとてもよい。
- ・保護者の立場に立つと、子どもたちの発表の場を参観できるのはとても良い機会になると思う。
- ・壇上で歌うときはマスクを外せるともっと声が出ると思った。
- ・学年が上がるにつれて歌う姿勢もよくなり、聴く姿勢もとても良かった。
- ・朝の立哨で顔見知りになっている生徒達が男女問わず声をかけてくれてうれしかった。生徒達は明るく学校生活を愉しんでいる様に感じます。

③ 西中祭全体について

- ・合唱コンクールを土曜日に設定し、授業参観とした企画が良かった。また、PTAバザーとの連携もよかった。
- ・本校ではPTA活動への参画が課題となっているので、今回のバザーの運営にたくさんの保護者の方が関わったことは今後につながると思う。
- ・子どもたちが楽しそうにできてとてもよかった。
- ・PTAバザーの準備や片づけがとてもスムーズだった。
- ・生徒のまとまり、学校の取り組み、保護者の協力、それぞれの協働が伺えた。
- ・合唱コンクールだけでなく、お昼はPTAバザー、午後は生徒主体の行事など、全体の構成が良かったと思った。
- ・PTAバザーは他校にはない取り組みで、部活動保護者会の結束力を強化に繋がるので継続してほしい。
- ・PTA役員に役所職員がいると、当日に生ごみの処理ができる。
- ・素晴らしい企画で、生徒達も充実感を味わったと思う。
- ・バザーの品ぞろえもよかった。